



第25号

ぎかい 広報紙

成22年8月1日発行

# 般会計補正予算など 決になりまし

回定例会では、市長から けて開催されました第2 (※左ページ参照) 11議案が提出されました。 6月1日から16日にか

### 補正予算

5歳刻みに該当する女性 として、40~60歳までの な内容は、成人保健事業 を対象とする「乳がん検 について、歳出予算の主 会計補正予算(第1号) 平成22年度石岡市一般

歳刻みに該当する女性を 0円」、20~40歳までの5 診委託料577万400 する補助 (1施設) とし 円」。消防法改正に伴う 業務委託料5万8000 ばねの耐震診断を受け、 00円」。国民宿舎つく 検診委託料448万60 対象とする「子宮頸がん スプリンクラー設置に対 議に要する委託料として 耐震補強に関する判定会 つくばね耐震補強判定

5000円」などで、 回の補正予算により歳入 広場サポーター報償43万 円」、「理科支援員報酬19 金1390万3000 000円」。 その他には ラー整備事業272万1 宅介護事業所スプリンク 万6000円」、「学びの て、「小規模多機能型居 1139万9000円」、 収入印紙等取扱事務費 般農道整備事業負担

> 7000円の増額となり、 なります。 歳出それぞれ3994万 4394万7000円と 般会計総額は277億

### の紙・証紙の 取り扱い

条例を制定することにつ 円滑かつ効率的に行うた 証紙の購入、販売事務を 収入印紙等や茨城県収入 紙等購入基金を設置して、 るものです。 め、条例の一部を改正す いて」は、石岡市収入印 金条例の一部を改正する 議案第42号「石岡市基

展と市政の向上に貢献した功績に対して贈られ

このたび、左の2人の議員が地方自治の伸長発

る永年勤続議員表彰を受賞しました。

### 区域指定制度

関する条例の全部を改正 発行為の許可等の基準に する条例を制定すること 市計画法の規定による開 議案第4号「石岡市都

結するものです。前者は

トンネル本体工事、

随意

号は(仮称)八郷・新治

議案第45号と議案第46

線(いわゆる朝日トンネ

ル)の工事委託契約を締

うことなく、誰でも住宅 申請者の出身要件等を問 をした区域内において、 発行為の許可等の基準を 事務所の立地を、許可の や一定の小規模な店舗や 域内のあらかじめ市長が 的として、市街化調整区 画法の規定に基づき、既 区域指定制度は、都市計 部を改正するものです。 定めるため、本条例の全 の導入のため、新たに開 10月からの区域指定制度 について」は、平成22年 存集落の維持・保全を目 定の基準のもとに指定

対象とするものです。

山口 晟 勤続15年表彰

全国市議会議長会

朝日トンネル整備

茨城県市議会議長会から

島

前

孝 勤続8年表彰

元

茨城県市議会議長会から

手方は茨城県。後者は調 5000万円、 意契約で2億2300万 査・付帯工事であり、随 契約で、契約金額が6億 円、契約の相手方は同じ 契約の相

うち、議案第39号につい ては、「市民に増税を押

く茨城県です。 今回提出された議案の

他の議案については、 は賛成多数で、また、その したが、その後の採決で との反対討論が行われま ての議案について、原案 会一致で、提出された全 の見直しを強く求める。\_ 反対する。医療保険制度 し付ける条例の改正には のとおり可決(承認・同

意)しました。

### 市長・議員提出議案の審査結果

第2回 定例会 *第2回定例会(6月1日~16日)で審査した市長提出議案の概要と結果は次のとおりです。								
議案第37号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市税条例の一部を改正する条例)	承	認					
議案第38号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市都市計画税条例の一部を改正する条例)	承	認					
議案第39号	専決処分に対し承認を求めることについて(石岡市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)	承	認					
議案第40号	平成22年度石岡市一般会計補正予算(第 1 号)	原案	可決					
議案第41号	石岡市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案	可決					
議案第42号	石岡市基金条例の一部を改正する条例を制定することについて							
議案第43号	石岡市つくばねオートキャンプ場条例の一部を改正する条例を制定することについて							
議案第44号	石岡市都市計画法の規定による開発行為の許可等の基準に関する条例の全部を改正する条例を制定することについて							
議案第45号	工事委託契約の締結について (平成22年度市道B8679号線((仮称)八郷・新治線) 道路整備事業(トンネル本体工事))	原案	可決					
議案第46号	工事委託契約の締結について (平成22年度市道B8679号線((仮称)八郷·新治線) 道路整備事業 (道路改良工事等))							
議案第47号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同	意					



### 次回(第3回)定例会は、右記の日程で開催する予定です。ぜひ、傍聴においでください。

なお、表の「放映」欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎と八郷総合支所の1階ロビー、及びまちかど情報センターで生中継をご覧いただけます。こちらもご利用ください。

### 第3回 定例会のお知らせ

月日	曜	時間	主 な 内 容	場所	放映
8月24日	火	···· ···· ···· 午前10時~	議案の提案理由説明など	本会議場	有
30⊟	月		一般質問	//	//
31⊟	火		一般質問	1/	//
9月 1日	水		一般質問	11	//
2日	木		議案質疑	//	//
3⊟	金		決算特別委員会(教育福祉·都市建設)	全協室	//
6⊟	月		決算特別委員会(市民経済·総務企画)	//	//
7⊟	火		決算特別委員会(総括)	11	//
8⊟	水	①午前10時~ ②午後 1時30分~	常任委員会(総務企画・教育福祉・市民経済・都市建設)のいず	<del>조</del> 무스호	4111
9日	木	③午前10時~ ④午後 1時30分~	れか。 ※告示の際に決定	委員会室	無
10⊟	金	午前10時~	議会運営委員会	全協室	//
13⊟	月	1 801004 -	議案の採決など	本会議場	有

### 石岡市議会では いつでも 請願

### いつでも講願、陳情の受付をしています。

請願·陳情は、市役所本庁舎の開庁中ならいつでも受付をしています。

ただし、受付後の直近の定例会で審査できるのは、原則として定例会開会に先だって開かれる議会運営委員会開催日の前日の午後5時15分までに提出された分となります。

8月開催予定の第3回定例会の審査は、8月6日(金)までの受付分となり、8月9日(月)以降の受付分については、次回(第4回)定例会以降の審査になります。

### 書式について -

書式等に、特に決まりはありません。請願・陳 情の要旨(市や市議会に対して、どのような理由 でどのようなことを求めるか)を簡潔に書いてく ださい(道路や側溝などの整備を求める場合は、 略地図を添付していただければ幸いです)。

なお、提出者の方は氏名(署名もしくは記名・押印)、住所を明記してください。

# 行政サービスについて

# 市民納得度調査の実施を



もと **本** 

市民満足度調査は、

実施をお願いします。 ぜひ、市民納得度調査の

を実施できないものか伺 民のコスト感覚も併せて の調査と検証のプログラ ちづくりを推進する上で 少しシンプルにできない 足度調査の問題点として、 います。また、現在の満 ムをもう一歩進めて、市 反映されにくいので、こ ます。しかし、現行の調 分析シートと重ねること あり、さらに、事務事業 識を数量的に可視化する 市民の満足・不満足の意 測定する市民納得度調査 **貸は費用対効果の視点が** 大変有意義な意識調査で 具料が膨大なので、もう く、大きな効果が得られ ます。また、現行調査の 後、 を測定するものです。今 その実感している度合い 率的に活用されているか 全体のために効果的・効 ては、十分に検討を加え 簡単に、という点につい 分かりやすく、選択肢を 公表の仕方をシンプルに を進めていきたいと考え にしながら、一層の検討 審議会などの意見を参考 の策定などがあるので、 ただくことで、税金が市 が妥当かどうか選んでい 示し、業務の効果と費用 一例、 らえ、業務内容、効果の 市民を納税者の立場でと いきたいと考えます。 総合計画の後期計画 今後の調査を進めて 市民納得度調査は、 使った金額などを

### その他の質問

- 学校教育行政
- 石岡市の体育施設の利

からの目線と言えます。 政からの、納得度は市民 か伺います。満足度は行



ます 増 <sup>5</sup>千

در **德** 

問 小さい他町を参考に導入 タウンメイトについて、 消」と、毎回同じ結果です。 地区からの乗り継ぎの解 トについて、アンケート 結果を見ると改善点は、 人口や面積が本市よりも 傩保」 「土日運行」 「八郷 バス停方式」「定時性の 乗り合いタウンメイ ンメイトをどうするのか 58%いること ます。利用者 ミスだと思い からも、良い ていない方が ながら利用し 登録をしてい 本当に大きな したことは、

けで乗車人数 平成18年度に と推測します が約8万人で 旧石岡地区だ インバスは、 方、ワンコ

地域公共交通について

いて、県との協議など、

く、光安寺橋の改修につ について伺います。

制度ではない 考えます。

ひろ **尋** 用者数は、はるかに少な お考えか伺います。 たいと思いますが、 スに切り替えていただき 考えているのか。私はバ 望に近い抜本的な改革を い状態です。利用者の要 した。タウンメイトの利

向かい、石岡市内の公共 課題が見えてきたわけで 要であると理解していま 検討を進めていきたいと 交通全体について詳細な すので、この課題整理に 抜本的な検討については、 と認識しています。今後 き事項が明らかになった 調査によって、改善すべ す。利用者の要望に近い ついて、新たな段階とし は、公共交通のあり方に ては、今回のアンケート ての運行方法の検討が必 タウンメイトについ

思いますが、その進捗状

況について。 併せて五輪

**室橋の改修に係る概算事** 

よる協議が必要になると うら市・石岡市の三者に 五輪堂橋について、改修

## その他の質問事項

きかけなどの対応につい

によるコンパクトな庁イベント広場にPF-評価・職員研修 舎の建設

# 恋瀬川にかかる橋りょう (五輪堂橋・光安寺橋) 改修について



問

野野 たか **孝** 

罗男

上部機関や関係市への働 どのように進めていくの の境界に当たる橋りょう ょうどかすみがうら市と 対策に取り組む考え方と か伺います。また、水害 には、茨城県・かすみが **業費と、本市の費用負担** 恋瀬川にかかり、ち 同じ おか **出** 引き続き県に強く要望し 今後の河川改修を検討す 進め方について協議をし 業費の負担割合や今後の 3億5700万円で、 事業費は8億3900万 たいと考えます。 光安寺橋の築堤の改修等 る意向です。 測から、状況を見ながら 輪堂橋を先行実施し、ま 成を目指しています。光 業着手、平成26年度の完 ており、今年末までの事 円。うち2市の負担分が した。詳細設計での概算 ついては、恋瀬川・天の 水害が緩和されるとの予 上流部の光安寺橋付近の の一部改修を行うことで、 た、改築の際、河川河床 安寺橋について、県は五 在、かすみがうら市と事 改修促進協議会を通じ 幅員構成が決定しま 水害対策に

## その他の質問事項

あるまちづくり 道路・子ども手当支給に よる窓口納付相談・特色 上曽トンネルと特例債

県、

かすみがうら市

置や橋りょうの構造、規 との協議を重ね、改築位 ワクチン費用の全額補助を

子宮頸がんのワクチン接種について



<sup>むら</sup>村 りょういち

いただきたいと思います 決断を早めにして進めて われているのですから、 ば、高い効果があると言

発生率が上がっていると 子宮頸がんは、現在

のことです。子宮頸がん

場合、1600万円くら 度と高額です。概算費用 われています。またワク ば発症を7割減らすと言 ら4歳とされ、接種すれ 接種の推奨年齢は11歳か 十分に検討したいと考え の動向に合わせ、 助成については、国・県 待できるワクチン接種の す。一定の予防効果を期 生325名を対象とする として、例えば小学6年 チンは3回の接種が必要 いの予算が必要となりま 費用は5~6万円程 子宮頸がんワクチン 対応を

チン接種は、かなりの効

木があるようです。そこ

ており、若い方へのワク 予防できるがんと言われ は唯一ワクチンによって

単独校としての改築収納状況●柿岡中学校のルール●市税等の滞納・ その他の質問事項 メールマガジンの

3年でも前に、石岡市が

れば、その間、2年でも ありません。ないのであ 国・県が行う意思表示は

安心のため実施していた

たきたいと思います。費

すが、費用対効果で言え

用の問題もあると思いま

民の生命です。今現在、

き問題と思いますが、市

はなく国・県が対応すべ

をしていただきたいと思

がんワクチンの全額補助 で、本市において子宮頸

います。本来これは市で

問 歴史ある石岡市の顔にな 程度と見込むのか。私は、 る石岡駅を、今はやりの 施するための予算をどの がありますが、計画を実 て、石岡駅周辺整備事業 本計画の目玉の一つとし 中心市街地活性化基

石岡駅周辺整備事業について 石岡の歴史を感じさせる駅舎を うな入母屋造 せる神社のよ 歴史を感じさ うにお考えか すが、どのよ で、と思いま

のか伺います ような構想な ますが、どの の改築とあり た、自由通路 伺います。ま

億円、 備事業が約10 B R T 整 駅周辺

> ●石岡市立小・中学校統 その他の質問事項

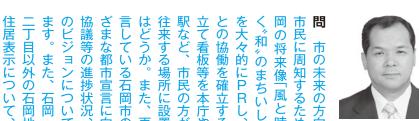
の撤収●合併特例債事業 (道路5路線) の取組み

<sub>まえ</sub> しま **島** たか **孝** 世と元 2億円、歴史のみち整備 事業が約3億円など、中 ナントミックス事業が約 整備事業が30数億円、テ 心市街地の活性化のため の事業費として約50億円

もメリットがあります。 との一体化という点から 等バリアフリー化を図り ては、モダンとクラシッ 橋上駅のデザインについ 東西への流れ、橋上公園 モダンな形式と認識して ます。橋上駅については されないよう屋根付きと ます。自由通路について りを一般財源と考えてい 地方債を約3分の1、残 国庫支出金を約2分の1 を見込んでいます。うち ンを考えていきたいと思 クの融合、歴史と現代が し、エレベーターの設置 います。 マッチしたようなデザイ いますが、駅の改札から は、雨などの天候に影響

化するのではなく、平屋 きれいな建物、単に橋上

でもいいから



岡の将来像「風と時が輝 のビジョンについて伺い ざまな都市宣言に向けた 往来する場所に設置して 駅など、市民の方が多く 立て看板等を本庁や支所 との協働を確立するため を大々的にPRし、市民 く〝和〟のまちいしおか。 市民に周知するため、石 現状を地元の方々がどの 住居表示について、私は ます。また、石岡一丁目 協議等の進捗状況、今後 言している石岡市のさま はどうか。また、再三提 一丁目以外の石岡地区の 市の未来の方向性を

ばと思いますが、どうお 考えか伺います。 を行い、今後につなげれ ングやアンケート調査等 ように思うのか、ヒアリ



ぬま沼 かず **和** 

ゅき **幸** 

を境に設定することから、 も目指しており、これら 働まちづくり条例の制定 働」を掲げ、市民との協 都市宣言は、新年度の重 討したいと思います。 少し時間をいただいて検 ならないと思いますので、 提案のアンケートや地元 その必要性などを考慮し 線の進捗状況等を踏まえ、 表示については、道路等 宣言の策定に向け、 都市などをあわせ、 を踏まえ、非核平和宣言 検討したいと考えます。 をPRする方策として、 のご意見も聞かなければ たいと考えます。議員ご 石岡地区の駅前・東ノ辻 点テーマに「市民との協 本理念や「元気いしおか」 したいと考えます。住居 立て看板は、市の基 検討 都市

政●口蹄疫対策●ドク現況と課題●都市建設行 その他の質問事項 介護総点検を踏まえた

# 市民に周知 石岡市が未来の方向性を

### 5

# 茨城空港開港に伴う 観光対策について



茨城空港が開港し ぐち **口** ただ忠 罗男 観光対策として、開港に 茨城空港開港に伴う

ゴルフ、 空港での石岡市PRイベ と速達性の確保。さらに 用率を高める対策として 空港への多数の国内観光 になっていることから、 また、茨城空港自体が新 図り取り組んでいます。 を行いました。誘客には 催の旅行業者商談会に積 国旅行業者訪問や、県主 BRT事業による定時性 注ぎたいと考えます。利 客に対するPRにも力を しい茨城の観光スポット 市内のゴルフ場や観光施 極的に参加し、観光PR による情報提供、また、韓 の作成や、ホームページ 向けの観光パンフレット 中国語版の外国人観光客 合わせ、英語・韓国語・ ントを予定しています。 宿泊施設等と連携を

泊施設であるつくばねの

仔続に向けた取り組みの

環としても、大きなチ

すばらしい環境のゴルフ

%が3か所あり、また、宿

本市は、茨城空港に近く

### その他の質問事項 ・工業団地の設置と企業

誘致・道の駅的直売所

かの支援策を考えている

ます。地元利用者に何ら 行っているところもあり た、地方空港の中には、地

にするのか伺います。ま けた取り組みをどのよう え、観光と経済発展に向 市がこの機会をどうとら ャンスかと思います。本

域の足を確保するため、

地元利用者への支援策を

問 の直接誘致策として、 います。 また、活動費用等、企業 間に動きがあったのか、 前回の質問からの3か月 に確保されているのか伺 誘致に要する費用は十分 企業の反応などについて 企業誘致について、 また前回、

問

家畜伝染病口蹄疫は

れる主な目的は、

温泉と聞きます。

ここで

韓国の方々が日本に来ら 約3か月となりますが

人口減少対策について ・通学補助を提案しま どのような動きがあるのか 物・スポーツ・ 検討結果につ したが、その 口の増加につ ながる交流人 力の活性につ まちの経済活 さらに、買い いて伺います。 レジャーなど

考えか。また す。 るのか伺いま をアピールす うな観光資源 石岡のどのよ いて、どうお



かみ **上** 

ゃす **泰** みち道 人口 <sup>むら</sup>村 通 報の収集、誘致に努めて 茨城県、既存立地企業、 答企業誘致については、 教育や子育ての安心安全 めに、まちなかの魅力、 す。定住人口の増加のた 数件ありましたが、進出 金融機関等と連携し、情 には至っていない状況で せは、遊休地所有企業に います。立地の問い合わ

城空港への観光客に対し 光を考えます。また、茨 なか観光と、里山文化を ており、引き続き検討し 要と考えます。また、議 ど、イメージアップが必 老後の豊かな生活環境な の地域資源を積極的にP 生かした交流・体験型観 的な資産を活用するまち 面からは、歴史的・文化 まだ幾つかの課題が残っ 員ご提案の首都圏通勤者 Rしたいと考えます。 口の増加について、観光 たいと思います。交流人 に対する特急券補助は、 スカイスポーツなど 市内観光施設や果樹

たが、韓国でも口蹄疫の

は茨城空港が開港しまし

感染が確認されています

ています。また、3月に ための対策が取り組まれ ウイルス感染拡大を防ぐ

本計画●市民との協働
歩学化対策・子育て支 その他の質問事項

# 当市の状況は 口蹄疫の対応について



野野 ź Т

また、万一に備え、発生 時の経済的損失を生産者 農家は28・2%でした。 を行う機器を備えている 器など、畜舎や車両消毒 設置しており、動力噴霧 を消毒する踏み込み槽を 畜舎に入る際に靴底など 果では79・5%の農家が、 出席者に実施した調査結 が互助補償する家畜防疫

日々件数が増加しており 4月の発生確認以降、

績数値で乳牛が62・3%、 考えます。 促進を図る必要があると 業に対する問い合わせが 蹄疫の発症以来、この事 36・4%となります。 肉用牛が60・1%、 全体では、平成21年度実 畜産団体を通じて、 急増しているとのことで 互助事業の加入率は、県 、が、不測の事態に備え、 豚 П が

ついて、農家の消毒槽、 感染に対する予防対策に そのような中、ウイルス

伝染病が発生した場合に 消毒機器などの状況と、

について、5月に開催さ れました口蹄疫研修会の 毒機器の予防対策の状況 農家の消毒槽及び消

その他の質問 事項 ついて伺います。

疫互助事業の加入事業に 失を互助補償する家畜防 備え、発生時の経済的損

農業振興策 都市と農村の交流事業



石岡市のすばらしい

笠間線、月岡真壁線、笠間 います。併せて県道土浦 るための対策について伺 の対策が必要と思います でも早く乱開発に対して 現実になった以上、1日 ます。トンネルの開通が 等について伺います。 つくば線整備の進捗状況 が、環境・景観を保全す は環境破壊等が考えられ る反面、自然景観、あるい 域交通の利便性は向上す に開通するのに伴い、地 朝日トンネルが平成24年 えなければなりません。 自然観光振興の大きな資 私たちは子孫に伝 期整備を県に強く要望し 現在、拡幅整備の予定は とです。笠間つくば線は 地取得に着手するとのこ され、平成22年度から用 ち481メートルが整備 とです。月岡真壁線は全 け替え工事を行うとのこ 整備され、平成22年度は は全長1050メートル また、補完のために景観 たいと考えます。 無いようです。3路線は 長1431メートルのう 用水管防護工事と市道付 のうち410メートルが しています。土浦笠間線 に関する条例なども検討 る作業を進めています。 定用途制限地域を決定す の規制ができるよう、特 で、工場や風俗施設等へ 化が懸念されます。そこ いずれも県道なので、早

り、八郷地区は地域交通 の利便性が格段に向上す トンネルの開通によ

その他の質問事項

業振興策)について産業の輝くまちへ(産

# 乱開発防止策と観光道路の進捗状況 朝日トンネルの開通による



やま 山

問 得ません。そこで、中心 を逃しては活性化はあり してはどうか。もちろん、 的ビジョンについて。ま 況を考えると、この機会 舎をイベント広場へ移設 た、活性化に向け、新庁 と「元気いしおか」の具体 市街地活性化の実施方策 今、中心市街地の状 そこから市内

元気いし 市民参加型の 街地活性化を えか。また、 が、どうお考 の取り組みは 我々、商業者 特に地域の ことが課題で よう取り組む 大変重要です

設について伺 います。 出するための 市営住宅の建 口増加を図り まちなかの人 にぎわいを創

業の活性化に加えて、さ 地に人の流れができ、商 施することで、中心市街 まざまな人々が行き交う、 トミックス事業などを実 具体的には、テナン

<sup>むら</sup>村

ゅたか **裕** 方々の立場に立った、暮 市民の方々に住み続けて まちづくりを行い、また、 らゆる面で笑顔あふれる 域、産業、教育など、あ 方々が元気になるよう地 地域が元気に、市民の きると考えます。また、 にぎわうまちづくりがで いただけるよう、市民の

推進することで、「元気 含め、その具体化に向け 単身者や少人数世帯向け 外のバリアフリー化及び 住宅については、住戸内 ざまな観点から検討を進 は新庁舎の建設か、さま 耐震補強工事か、あるい 庁舎については、今後、 を行う。これらを着実に 検討したいと考えます。 めたいと考えます。市営 の住戸プランの採用等を いくものと考えています。 いしおか」につながって



こ まつ み ょ こ **小松美代子** 

状況について伺います。 問 に市外からの受託保育の その理由について。同様 園に入園している状況と ので、大変よいことだと また、石岡市における待 どうお考えか伺います。 と十分に意思疎通を図り また、その際には保護者 所は、どちらも建物が老 小美玉市など他市の保育 機児童はゼロとのことな 番最適な場所に新しい保 保護者や園児にとって があることから対応が必 朽化しており、大きな地 委託分として、数十名が 評価していますが、管外 育所の建設を願いますが 統合の計画はどうなのか 要ですが、改修あるいは 農の際には大災害の危険 市立第1:第2保育

に人が流れる

備、充実を図る取り組み

らしやすい生活環境の整

月現在で78名、受託保育 外委託保育は平成22年4 にとって、結論を出した さないような方策を十分 護者の方々に混乱を来た 当市の石岡市幼児施設設 でいる現状では、一定の なる場合などです。 住所地により継続保育に は、両親の勤務地や、 は94名で、その主な理由 す。いずれにしても、保 結論を導きたいと考えま 際には、当然、保護者の 踏まえ、慎重に結論を出 置協議会の意見を十分に ないと認識しています。 方向は出さなければなら が経過し、老朽化が進ん ついて、建築後30年以上 いと考えます。また、管 方々の意見も反映された したいと思います。その 第1・第2保育所に

備・舟塚山古墳群周辺の その他の質問事項 ●道路行政●学校施設整

# 整備及び保育行政について 市立第1・第2保育所の

# 石岡市を出発点とした合併を 石岡市まちづくり構想について



ぐち **ロ** 

どうお考えか伺います。 併が必要と思いますが、

地方から日本を変えてい をまとめ、国をまとめる、 併ではなく、国の指導に ます。国で議論される道 えます。今後、市の人口 くことが大切だと、そう 石岡市を出発点とした合 次の合併を盛り上げ、県 市を残すため、石岡から からは、市長として石岡 で当選されました。これ **石岡市を変えていく決意** ってしまいます。 のです。石岡市がなくな すが、それからでは遅い よる合併もあると思いま までの地方に任された合 州制となった場合は、今 く次の合併があると考え が減少していくと、恐ら いう時期に来ていると考 変わろうとする中、 日本の政治が大きく 市長は 、私は やま 山 解願います。 望などを、どうその大き 地域の方々の考え方、要 域住民にとっての幸せに 地域主権を考えるとき、 と思います。国が進める なければならない時期だ ことに優先して取り組ま 岡が合併して5年という だ現在は、まだ八郷と石 っていませんので、ご理 合併を目指す考え方は持 っており、今現在は広域 れなければならないと思 く上での仕組みが検討さ と協働で行政を進めてい いくのか、いわゆる市民 な行政の中に組み込んで つながるとは思いません。 大きくなることだけが地 の均衡ある発展といった 中で、新市の一体性、地域 ていないと思います。た 考え方、方向性は間違っ 合併を進めるべきという 将来に向けての広域

> 問 備が最大の難点です。 %を目指すとのことです 林内の市道の拡幅整備や 用するための搬出路の整 そうなると間伐材等を利 給率を現在の20%から50 て ①政府は、木材の自 森林資源の活用とし

> > 問

昨年了月に公文書等

備について。②企業の森 維持管理など、搬出路整 森林をどう保存していくのか 動を行い、少 などの環境活 しでも未整備 森林をなくす

森林資源の活用について 伺います。 て。それぞれ る指針につい 林行政に対す ついて。④森 の森林教育に る環境教育と 校教育におけ 考えか。③学 すが、どうお して、植林等 方策が必要で



①間伐材の利用につ

あきら 昭 関

います。 設する際には、将来の森 点を置きながら、林業に 荒廃した森林の回復に力 境税の継続を県に要請す ます。他の学校でも環境 環境教育に取り組んでい 受けられるよう対応した るので、持続的な支援が ランティア等が必要にな ます。②広大な森林の保 を想定し、林道などの周 林の管理、木材の搬出等 ます。また、作業道を開 業補助を県に要望してい ますので、そのための事 きれば需要はあると考え 力を入れていきたいと思 るとともに、これを活用 教育を推進するよう対応 団に加盟し、森林保全や 企業の森の誘致や森林ボ 辺道路との関連性を勘案 し、いわゆる森林の保全 したいと考えます。④環 小中学校15校が緑の少年 いと考えます。③市内の 全、機能回復を図るには、 し整備を進めたいと考え いては、搬出・運搬がで

せんが、地方公共団体が

規律するものではありま は、地方公共団体を直接 布されました。この法律 の管理に関する法律が公

り、その保有する文書の この法律の趣旨にのっと

適正な管理に関して必要

その他の質問事項 予防接種の助成

# どのように管理しているのか 公文書管理について



だ 田 まさ **正** ふみ **文** 池

答 公文書管理は、

思決定に至る過程を検証 管、保存、廃棄に至るま 難しいと考えます。 は、最も望むべきことで ます。一元管理について 体制を整備したいと考え 規定などを見直し、管理 等の取り扱いについて、 義務づけや、歴史公文書 公文書管理法にある、意 を行っています。今後は、 り、実地指導や職員啓発 管理の持続性が課題であ す。このシステムは維持 ぎた文書は廃棄となりま 5年などと保存年限を区 定に基づき、永年・10年・ より、文書の発生から保 ファイリングシステムに できるような文書作成の 分して保存し、これを過 います。保存文書は、規 での一連の管理を行って 市文書管理規程に基づき が、財政的な面もあり

その他の質問事項 観光行政 事業仕分け

きないか伺います。 を創設し、一元管理がで の3か所で分散保管する

在、本庁舎·分庁舎·支所

公文書を、公文書館など

いて伺います。また、現 据えた今後の取組みにつ す。そこで、本市におけ る努力義務を課していま な施策を策定し、実施す

題について。さらに20 る公文書管理の現状と課

11年の法律の施行を見

議案質疑 ※あんしつぎ

やさと中央保育所が かなめ **要** 

置を、所管部と協議をし がら、保護者の方々が安 対し、臨時・嘱託員が合 体制を整えています。平 保育士数は、児童福祉法 ていきたいと考えます。 心して預けられる人員配 取り組み状況を見定めな や民間活力の導入などの について、保育所の統合 てきました。今後の採用 から、新規採用を見送っ 減を行っていたことなど 化計画に基づく職員の純 綱の位置付け、 するという行財政改革大 的な運営を図るため統合 について、保育所の効率 で退職した保育士の補充 わせて55人です。これま 育士数は、正職員28人に 成22年4月1日現在の保 おり、この基準に基づき で最低基準が設けられて 保育所の運営に係る 定員適正

約とのことです。当市の

**臨時職員であり、** 

1 年契

らしいのですが、そこで ます。ただ、施設は素晴

完成し、少子化対策の第

歩を踏み出したと思い

働く保育士は半分以上が

城空港への対応 他材料支給の道路行政・茨原処理車の許可・原 その他の質問事項

の正職員化をお願いして

私は以前から保育士

きました。 どうお考えか

保育士の正職員としての採用を

### 高

要

今回の区域指定地区につ 緩やかになり、不動産の や予定、情報をお持ちか いて、開発行為等の動き 域住民にとっては、乱開 住宅の建設も促進される 取り引きが活発に、また われないのか心配です。 の穏やかな住環境が損な 発や環境破壊で、今現在 と思います。しかし、地 定された区域は、規制が 市街化調整区域の中で指 今回の条例改正後は 伺います。ま

そぐわない建 が、道路や上 と思われます により住宅等 押さえるなど また、地域に の建設が進む 物や開発等を への対応は。 下水道の整備

◉議案第44号

けるのか。こ

守っていただ 地域の環境を

の制度の運用

に当たっては

た、規制緩和

半年、1年間で来年は採

いような不安定な中で、 用されるのか、わからな

ハが育てられるでしょう

はなく、人・心が大切です。

人を育てるのには建物で

組んでいくのであれば、

少子化対策に真剣に取り 分に承知していますが、 厳しい財政状況は私も上

> 態前の生活ができること こういったことを考えて をさせない、農家など旧 いただきたいと思います。 インフラ整備、 環境悪化

を行っており、さらに強 月1回の巡回パトロール 件について、現在も最低 るとしています。違反物 建築基準法の第二種低層 建物の用途規制として、 ると考えます。住環境に きわめながらの対応にな るものではありません。 な道路や排水等を整備す 報は持っていません。 化したいと考えます。 くは作業所の建築を認め 環境等を著しく阻害しな 住居専用地域の用途とし、 メートル以上)を定め、 の敷地面積(300平方 た場合に、その状況を見 住宅等の建設が促進され 回の区域指定により、イ ートル以下の事務所もし い延べ面積200平方メ ついて、条例では建築物 ンフラ整備として、新た 部区域においては、住 開発行為の動き、 今

### 小 松 美代子

るので、安全に行われる 00万円の今年度分で、 成後の騒音対策など、十 よう注意を払うこと、完 ますが、石岡市が委託す の点について伺います。 やはり、何らかの形で地 う話もありますが、私は の事業は、工事が大規模 されていますが、関連し 2億3800万円が計上 設計・調査委託料として 00万円はどれか。測量 ますが、46号の2億23 トンネル本体分かと思い 料6億5000万円は、 いて、予算書の土木費の 改良工事等)の予算につ ル本体工事)と46号(道路 最後に、工事は県が行い 策を、と思いますが、そ で地元企業は難しいとい ているのか伺います。こ 債務負担行為の11億90 八郷・新治線の整備委託 元に仕事が回るような対 議案第45号(トンネ

> 分配慮して工事を進めて いただければと思います。

界の波及効果について、 すので、そのような工事 参加可能な工事もありま が受注をしています。ま 成員として、当市の会社 内大手、地元の3社を構 体として全国の大手、県 が大きいため、共同企業 ます。また、地元建設業 億2300万円が含まれ 3800万円の中に、 については、配慮してい によっては、市内業者が 定する工事で、参加要件 た今年度、県が発注を予 トンネル本体工事は規模 ただけると考えます。 茨城県へ委託する2 予算書の委託料2億

その他の質問事項

可等の基準条例改正 例改正・開発行為等の許 定・オートキャンプ場条 国民健康保険税条例改

◎議案第45号・46号 工事委託契約の締結について

朝日トンネル整備委託について

9

# 委員会公

情の審査などを行っています。ここでは、 当する部門をもっていて、それぞれが、 ●石岡市議会には、4つの常任委員会が置かれています。委員会は、それぞれ担 市の業務内容の調査や、 各委員会の活動内容をご報告します。 議案と請願・陳

### 教育福祉 総務企画 市民経済 都市建設

## 総務企画委員会

# ハザードマップについて

郷地域においても、 による恋瀬川の水位の上 ドマップを配布し、 高浜地域を想定していま たことにより、 民への周知が義務化され とです。委員からは、「八 ただく方針であるとのこ に対する認識を高めてい て恋瀬川が霞ヶ浦に注ぐ です。浸水想定区域とし 補助を受け作成したもの ハザードマップによる住 た。平成17年の法改正で、 について報告がありまし 水ハザードマップの配布 会では、執行部から※洪 5月18日開催の当委員 市内全戸にハザー 水田等が冠水する 国・県の

が出ました。 証してほしい。」との意見 や対応についても十分検 ケースが見受けられるの そうした地域の把握

# 特別滞納整理について

納付された額は約352 額は約225万円。 訪問により直接徴収した を訪問したとのことです その解消に向けた取り組 から滞納額が増えており、 報告がありました。 5月22日~28日にかけて した効果により、 みとして、 る税収が、景気低迷など の大きなウエイトを占め 実施した特別滞納整理の 心となって市税滞納者宅 い財政状況の中、 6月14日の委員会では、 市管理職が中 市収入

額や未納料金等を考えた らに石岡市全体の滞納税 されました。 徴収方法・施策等を協議 よう努めるとの考えが示 な滞納整理が実施できる より効果的・効率的

### 化事業について かしてつ跡地バス専用道

側の歩道を狭めて、車道 決定し、踏切脇のホテル 西側のステーションパー 戦略会議において石岡駅 すること及び8月中の開 幅を確保し、踏切の前後 クを発着所とすることが してつ沿線地域公共交通 て報告がありました。「か 化事業の進捗状況につい かしてつ跡地バス専用道 にセンターラインを設置 あわせて、執行部より

> 折し、踏切を横断するこ 踏切そばを左折および右 ことです 委員からは、 「バスが

見」が出ました。それに 駅周辺の一般道路との交 とへの懸念」、「旧東田中 協議を進めます。」との答 なる安全性の確保に向け 対して執行部からは、「更 止対策の強化を求める意 差部分への一般車進入防

### 教育福祉委員会

弁がありました。

### の取り組みについて 子宮頸がん・乳がん検診

ましたが、その中で、 に成人保健事業に関する 予算案について審議をし いて、付託された補正 6月11日の当委員会に

切であり、

きちんと対応

かの確認をとることが大

してもらいたい。」「今回

万円。

今後に向けて、

さ

通を予定している。」との

予算について質疑が集 しました。

郵便料等を計上したとの 8万6000円、 送付するための費用であ クーポン券と検診手帳を 料で受けることができる 頸がん・乳がん検診を無 齢の女性を対象に、子宮 ことです。 万4000円、子宮頸が 検診委託料として577 ん検診委託料として44 この予算は、 その内訳は、 特定の年 、その他、 乳がん

とです。 とを目指しているとのこ 発見·早期治療、 ることで、検診の重要性 的とし、特に若い世代の 及・啓発を図ることを目 見と正しい健康意識の普 とともに、がんの早期発 ものです。女性特有のが 事業を活用し、 度に引き続き、 は医療費の軽減になるこ ことに繋げ、がんの早期 期的な検診が習慣になる を理解していただき、定 検診の受診率を向上させ ん検診の受診促進を図る この事業は、平成21年 取り組む 国の補助 ひ

月20日を基準日として、 検診対象者は、

をしていただく予定との 予定は、7月中旬にクー 歳・60歳の方々2711 は、40歳・45歳・50歳・55 歳・40歳の方々2416 子宮頸がん検診において ことです。 もしくは医療機関で検診 ポン券と検診手帳を郵送 人、乳がん検診において し、8月以降に集団検診 人であり、また、今後の 20歳・25歳・30歳・35

幾つあるのか。」との質問 はなく、受診したかどう 新たに1医療機関が追加 委員からは要望として、 答弁がありました。また、 になる予定である。」との 療機関であり、7月中に 石岡市医師会病院の2医 に対し、執行部からは、 が受診できる医療機関は の、「市内で乳がん検診 受診者に対して、 現時点では山王台病院 通知を発送するだけで 審査において委員から 検診

しっかりと体制を組んで 頸がん検診が出来るよう、 実施するものであるが、 もらいたい。」との発言が して、乳がん検診・子宮 市としても、今後も継続

件についても「承認すべ きもの」と決しました。 査付託されました議案1 の」と決しました。 致で「原案可決すべきも 算案については、全会一 その他、当委員会に審 審査の結果、本補正予

## 市民経済委員会

### について 二村地区簡易水道の整備

6月14日の当委員会に

ないました。 おいて、今後の三村地区 簡易水道の施設整備につ ていくとの考えが示され 統合に向けて整備を進め 運営する上水道事業との 今後、湖北水道企業団が 区簡易水道については、 いて所管事務の調査を行 執行部からは、三村地 湖北水道企業団へ委託す から簡易水道の事務等を

整備方針等が説明されま

した。

は国の補助事業を活用し

あるとのことでした。 明確になってきたことが する愛郷橋の永久橋化が 可の際、簡易水道の統合 業団の第2次拡張事業認 あったこと、また、簡易 いことや、水道管を添架 水道施設の老朽化が著し について国からの指導が った経緯は、湖北水道企 この統合を進めるに至

とが条件となっているた 助を受けるためには、平 設整備について、国の補 と。その間、平成23年度 企業団と事業統合するこ 業との統合を計画するこ 成28年度までに上水道事 して、簡易水道事業の施 め、それまでに湖北水道 また、その整備方針と

財源についての質問に対 度を目途に段階的に水道 設替えの総事業費やその 委員からの、水道管の布 料金の改定を行なうこと などが説明されました。 ること。更に、平成28年 執行部からは、「約

ました。あわせて、その

24億円の事業費を見込ん 答弁がありました。 債を予定している。」との 1を国庫補助、残りは起 でおり、そのうち3分の

説明は、今後どの様にす 率を上げる方法や欠席し るのか。」との質問につい 席していない受益者への 席率は約1割でした。」と しながら進めていきた ついて、再度区長と相談 た方への連絡方法などに の答弁があり、また、「出 回の説明会を実施し、出 ったほか、地区ごとに5 を集めての説明会を行な 執行部からは、「各区長 出席率等の質問について する説明会の実施状況や い。」との答弁がありまし ては、「説明会への出席 う簡易水道の受益者に対 また、今回の統合に伴

検討して委員会へ示して また説明会に参加できな 画や水道料金の改定方法 ほしい。」との要望を執行 い方への対応等を早急に 合について、その工事計 「この上水道事業との統 これら質疑を踏まえ、

部に出しました。 都市建設委員会

### 化事業について かしてつ跡地バス専用道

けました。 況等についての報告を受 平成22年度予算の執行状 の事務執行状況として、 委員会では、都市建設部

いて質問がありました。 ス専用道化事業」につ その際「かしてつ跡地

いた作業として、県道の

部歩道を縮小し、バス

ルートを確保するとい

ターミナルを づいて BRT

ことで考えて

整備していく

いますが、そ

場が西口になることによ り縮小される歩道につい 委員からの、バスの発着 てつ地域交通戦略会議 それと沿道の住民の方々 などで構成される「かし からは、「国、 ての質問に対し、執行部 市

6月11日に開催された 定しました。それに基づ ル』ということが先月決

の中で、最終的な決着と

して『西口バスターミナ

事項とのことなので、 するよう進めていただき 行部に対し「安全を確保 たい。」との要望を出しま また他に、

足なので、検討させてい のような水がどのくらい 湧出る水については、ど 階で、対策や補償につい ますが、影響があった段 影響の調査をすすめてい 近隣の井戸水が枯渇する 水の利用と、工事により ありました。 出るのか、非常に情報不 ています。トンネルから する経年的な調査を行っ や水質への影響などに関 す。そのために今、水位 ての議論になると思いま 削以前から、工事による については、トンネル掘 執行部からは、「井戸水 て、質問がありました。 ような場合の補償につい ル掘削工事の際に湧出る ただきたい。」との答弁が 朝日トンネ

うことになり

ました。中心

基本計画に基

市街地活性化

ずれも「原案可決すべき もの」と決しました。 当委員会に審査付託され た3議案については、 その他、今期定例会で

ました。この

の答弁があり

件は決定した

なります。」と ということに 歩道を縮小し

た形での運行

定的ですが、 の間、一時暫 る陳情 法適用除外」

自主共済制度の保険業 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

実現を求め

経過

付託

平成

22 年

村上

提出

本紙第24号に掲載 より取り下げ 一者の申し出に 第1回定例会

対して、 と呼ばれる組織があり、 るものとして無認可共済 代表的なものとして、 保険をカバーす 全

商工団体連合会ほかPT 国保険医団体連合会、 Aや知的障がい者関係団 本勤労者山岳連盟、 全国 日

付託

経過 要旨 提 本 より取り下げ 出者の申し出に 紙 第 1 審査を行ってきた 以前から継続して

要旨 付 総務企画委員長報告の要旨 託 平成22年 本紙第24号に掲載 第 1 回定例·

が改正になったことにつ 共済の役割と、平成18年 保護の観点から保険業法 4月に無認可共済契約者 審査では、事務局から

核兵器廃絶を求める請願

紹介議

員

前島

岡 野

孝男 孝元 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

委員からは、「保険会社 いて説明がありました。 決しました。

択

では、保険料が高額、ある いは取り扱わない事案に 審査結果

動被害を低減するための 工事車両の通過による振

道路改修についての陳情

\*\*\*\*\*

平成22年 第24号に掲載 回定例会

継不 採 查択 ·引き続き次期定例会までの期間に審査する場合。 右記以外のもの。 を審査しました。なお、「審査結果」に示す各語の意味は、次のとおりです。

択

の可能性も見込める等と判断したもの。請願・陳情に示された願意が妥当で、かつ、実現

皆さまからご提出いただいた次のような請願

平成22年第2回定例会では、

こで、 互いに支え合っている団 体などが挙げられる。 コストを抑えつつ、

その後の採決では、 体の活動を妨げないよう の意見が出されました。 に、国は配慮すべき。」 致で採択すべきも 全会 のと ع

第2回定例会で可決し、 関係機関へ送付した意見書は次のとおりです

### 保険業法の制度と運用を見直し、 自主共済制度の保険業法の適用除外を求める意見書

【要旨】共済は団体の目的と構成員の相互扶助を図るためにつくられてきており、団体 がその構成員の「助け合い」を目的に自主的に、そして健全に運営されてきた自 主共済は「利益」を上げる保険業とは異なる。「儲け」を追及する保険会社と同列 に、一律に様々な規制と負担を押し付けることになれば、多くの自主共済が存 続不可能となり、「契約者保護」「消費者保護」を目的とした改正保険業法の趣 旨にも反することとなる。

日本社会に深く定着してきた「仲間同士が助け合う」という活動を奨励するこ とがあっても、法律で規制したり、「儲け」を追及する「会社」にしなければ「仲 間同士の助け合い」ができないようにすることなどはあってはならない。

以上の点から本議会は政府に対し、団体が目的の一つとして構成員のために 自主的かつ健全に運営されている共済制度を、保険業法の適用から除外するこ とを求める。

送付先: 内閣総理大臣 · 内閣府特命担当大臣(金融) · 金融庁長官

### 土地改良事業関連予算の確保を求める意見書

【要旨】国の平成22年度予算における農業農村整備事業費は、前年度比36.9%に削減と いう大変厳しい数値となっています。農業農村整備事業の予算の削減は、生産 者や地域が要望する区画整理等の農地整備、農業用水を安定的に確保するため の農業水利施設の計画的な更新・整備に深刻な影響を与えることとなり、本市 農業の生産性の低下を招くことは明らかです。このことは、我が国の食料自給 率をさらに低下させるなど国民全体の不利益にもつながるものと危惧しています。

今後とも本市農業・農村が持続的に発展し、安全・安心な食料を国民に安定的 に供給する役割を担っていくためには、食料供給力の確保に必要な農地や農業 水利施設の整備を継続的かつ計画的に実施することが不可欠です。

本市が我が国の重要な食料生産基地として国民の期待にこたえるためにも、 その礎となる土地改良事業予算を安定的に確保されるよう強く要望します。

送付先: 衆議院議長·参議院議長·内閣総理大臣·財務大臣·農林水産大臣